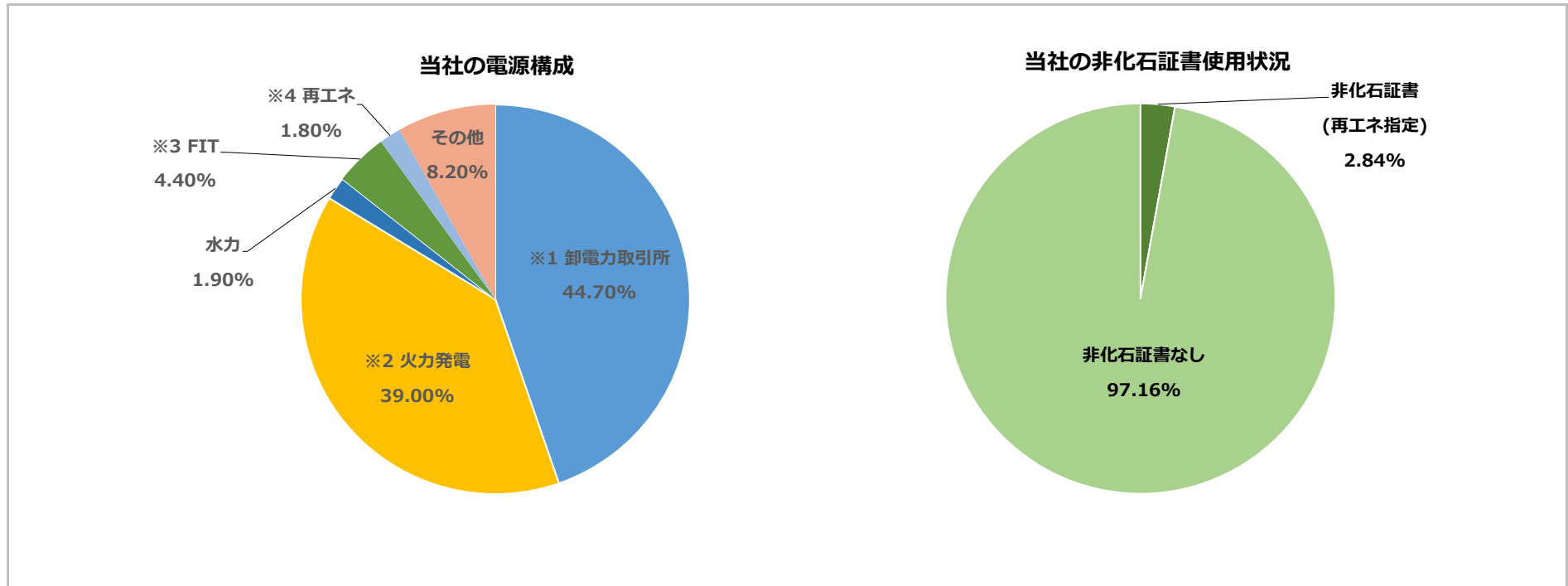


大和ハウス工業株式会社 令和4年度電源構成 (令和4年4月1日～令和5年3月31日 実績値)



- ※1 「卸電力取引所」からの調達分には、水力・火力・原子力・FIT電気・再生可能エネルギーなどが含まれます。
- ※2 「火力発電」には石炭・LNG・石炭などが含まれます。
- ※3 当社が「FIT電気」を調達する費用の一部は、当社のお客さま以外の方も含め、電気をご利用の全てのみなさまから集めた再生可能エネルギー発電促進賦課金により賄われており、非化石証書を使用していない部分は、再生可能エネルギーとしての価値やCO2ゼロエミッション電源としての価値は有さず、火力発電なども含めてつくられた電気の全国平均のCO2排出量を持った電気として扱われます。
- ※4 太陽光・風力・水力(3万kW未満)・バイオマスのうち、再エネ指定の非化石証書を使用した電気です。
- ※ 他社から調達した電気については、以下の方法により電源構成を仕分けています。
 - ①旧一般電気業者の不特定の発電所から継続的に卸売を受けている電気(常時バックアップ)については、各社の令和4年度電源構成に基づき仕分けています。
 - ②他社から調達している電気の一部で発電所が特定できないものについては、「その他」の取扱いとしています。
- ※ 四捨五入の関係上、構成比の合計が100%にならない場合がございます。
- ※ 経済産業省の「電力の小売営業に関する指針(平成28年1月制定、令和6年4月1日最終改定)」に基づき、算定・公表しています。
- ※ 当社は再エネ指定の非化石証書の使用により、実質的に、再生可能エネルギー電気の調達を実現しています。
- ※ 非化石証書の使用状況(令和4年度)には、令和4年1月から令和4年12月発電分の非化石証書を充当しています。